

3学期始業式

おはようございます。

新しい年、令和6年、2024年を迎えるとともに、令和5年度の3学期が始まります。

全校の皆さん、今年もどうぞよろしくお願
いします。

みなさん、おはようございます。

新しい年、令和6年、2024年を迎えるとともに、令和5年度の3学期が始まります。全校の
皆さん、今年もどうぞよろしくお願ひします。

どんな冬休みにできましたか？



自分自身をアップデートできていればいいな

ところで皆さんは冬休みに何をして過ごしましたか。受験勉強をしたり、読書をしたり、自分の趣味や特技に関わることに思う存分に取り組んだりして、自分自身をアップデートできていればいいなと思っています。冬休み中のことを、是非担任の先生にたくさん聞いてもらってくださいね。

時代は・・・

私たち人間の役割
が大きく変化して
いきます

人と違って
いることこそ
価値がある
時代に

- Society5.0
- VUCA（ブーカ）
- ダイバーシティ（多様性）



**マイノリティ（少数派）、一人ひとり
を大切にできる学校に変わる必要がある**



さて、今、時代は、Society5.0時代とか、VUCAの時代とか言われていて、変化が激しく、予測が困難で何が起るかわからない、また、唯一の正解が無くなっていく・・・そんな時代に突入してきています。実際にチャットGPTをはじめとする生成AIは、簡単な文書や絵、動画まで作ってしまうような時代になり、私たち人間の役割が大きく変化していきます。

同様に、ダイバーシティ・・・つまり多様性の時代とも言われており、いろんな考え方や発想をもつ多様な人とともに、それぞれの幸せを大切にしていける時代になっています。つまり、人と同じであることがよいとされてきた時代から、人と違うことこそ価値がある・・・そんな時代へと変化してきています。ですから、マイノリティ＝少数派、もっと言えば、一人ひとりを大切にできる学校に変わる必要があります。

今日は、3学期を迎えるにあたり、この「多様性」について皆さんとともに確認しておきたいことがありますので、そのことについて話します。

男子服、女子服といったきまりをなくします

LGBTQをはじめとする性の多様性への配慮

9~10%程度

左利きの人の割合
とほぼ同じ

10人に1人



大谷翔平さん公式Instagramより

左利きへの配慮と同
様「マイノリティー
への配慮が制服にも
必要です。」



最初に結論からお話します。

生徒手帳に書かれている「学校生活のきまり」の「服装について」に記載されている、男子服、女子服といったきまりをなくすことにしました。

LGBTQをはじめとする性の多様性への配慮のためです。

皆さんはLGBTQという言葉知っていますよね?もしも知らない人がいるなら、とても重要なことなので、自分でしっかりと調べておいてください。中学生には、人に説明できるくらいに詳しく知っていて欲しいことです。

話を元に戻します。

LGBTQと呼ばれている性的マイノリティの方の割合は、9~10%程度とされています。これは、左利きの人の割合とほぼ同じです。昨年、大谷翔平さんが、全国の小学校に3つずつグローブを贈ったということがニュースになっていましたが、3つのうちの1つは左利き用のグローブだそうです。グローブには、マイノリティである左利きの人のためのものがあるのに、制服に何の配慮もないのはおかしなことです。実際に、先日行った学校評価アンケートにも、「リボンではなく、ネクタイをつけることを認めて欲しい」と回答した人が複数いて、生物学的な性別により強制的に決められた制服を着ることに苦しさを感している人がいることが裏付けられました。何しろ、LGBTQの方が10%、つまり10人に1人いるということですから、当然のことでしょう。

男子服、女子服といったきまりをなくします

LGBTQをはじめとする性の多様性への配慮

今までの服装の決まり

- ~~男子服~~ 学校指定のブレザー、Yシャツ、ズボンとする。Yシャツは白とする。
夏期 Yシャツ、ズボン。ネクタイは着けない。
冬期 ブレザー、Yシャツ、ズボン、ネクタイ。
- ~~女子服~~ 学校指定のブレザー、Yシャツ、スカート・スラックスとする。Yシャツは白とする。
夏期 Yシャツ、スカート。リボンは着けない。スラックスの着用可。
冬期 ブレザー、Yシャツ、スカート・スラックス、リボン。
⋮

各自が選択
できるように
します。



そこで、大急ぎで、先生方と議論を重ね、服装についての男子、女子といったきまりを撤廃し、各自が選択できるようにします。

男子服、女子服といったきまりをなくします

改正後の決まり

- 日常生活における服装は、本校所定の制服を次の通り着用する。なお、着用期間は下記を原則とする。
冬期 10月1日～5月31日（気候により延長あり）
夏期 6月1日～9月30日

学校指定のブレザー、Yシャツ、スラックスまたはスカートとする。
Yシャツは白とする。

夏期 Yシャツ、スラックスまたはスカート。ネクタイまたはリボン
は着けない。

冬期 ブレザー、Yシャツ、スラックスまたはスカート、ネクタイ
またはリボン。

⋮

自分の思う性別に
合わせて、制服を
選択することが当
たり前の時代



改正後の決まりはスライドのようになります。

これからは、自分の思う性別に合わせて、制服を選択することが当たり前の時代に、ようやく進んでいくことになります。

男子服、女子服といったきままりをなくします

注意点がありません

面白半分で友達とネクタイとリボンを交換することはやめて欲しい。

面白半分でそんなことをすることは、LGBTQの人を馬鹿にする行為であり、傷つけることになるのでは？

自由に選択して
よいわけですが
人を傷つける自由
などというものは
誰にも与えられて
いません



でも、注意点が一つだけあります。それは、面白半分で友達とネクタイとリボンを交換して、今日はネクタイ、明日はリボンみたいにすることはやめて欲しいということです。なぜならば、面白半分でそんなことをすることは、LGBTQの人を不快にする行為であり、傷つけることになるからです。自由に選択してよいわけですが、人を傷つける自由などというものは誰にも与えられていません。是非、このように配慮すべき点については十分に注意を払ってください。

先ほども言いましたが、私たちは、多様性の時代を生きていくにあたって、少数派、さらには、ひとり大切にすることが大切です。人と違うこと、個性的であることが大切にされる社会を作らなければいけません。それ故、学校も、いろんな人を認め合って、人と違うこと、個性的であることこそが価値があるというようにならなければいけないと私は思うのです。授業だって、いろんな人が違う意見を出すからこそ、考えさせられ、学びが深くなりますよね。そういう授業を皆さんと先生方で作っていきませんか。

男子服、女子服といったきままりをなくします

今日から…

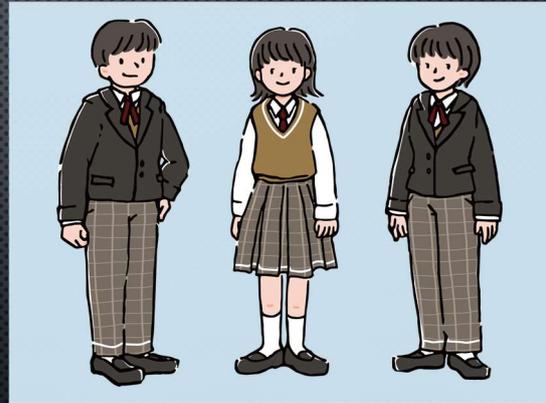
このことについて
相談のある人は
担任の先生をはじめ
め 先生方どなた
でも相談に乗りま
すので、話しやす
い先生に相談して
みてください。



男子服、女子服という決め方をやめるのは、今日からです。家庭配布用の通知も本日配布されますので、中学生の皆さんは自分でも目を通した上で、おうちの方に届くようにしてください。また、このことについて相談のある人は、担任の先生をはじめ、先生方どなたでも相談に乗りますので、話しやすい先生に相談してみてください。

今後は 業者の方と調整したり、皆さんはもちろん、
保護者、地域の皆さんの意見を聞いたりしながら…

- 男女という区分で柄も素材も違うスラックスが指定されていること
- ブレザーについてもジェンダーレスタイプのものへの変更も検討



- 富士見中学校としてのアイデンティティを大切にしながらも、生徒の皆さんそれぞれの個性に応じて選択の幅が広がるように整えていきたい。
- 主体性を伸ばすという視点から、見直していく必要のあるきまりもありそう。皆さんとともに検討していきたい。

さて、今後についてです。具体的な検討は、業者の方と調整したり、皆さんはもちろん、保護者、地域の皆さんの意見を聞いたりしながらなので、今すぐとはいかないのですが、今、男女という区分で柄も素材も違うスラックスが指定されていることについても検討していく必要があると考えています。さらに、ブレザーについても今は男女関係なく着ることができるジェンダーレスタイプのもが出てきていますので、そちらへの変更も検討していきます。いずれにしても、富士見中学校としてのアイデンティティを大切にしながらも、生徒の皆さんそれぞれの個性に応じて選択の幅が広がるように整えていく必要があると考えています。この他にも、皆さんの主体性を伸ばすという視点から、皆さんとともに見直していく必要のあるきまりもありそうですので、皆さんとともに検討していきたいと思えます。

ダイバーシティ＝多様性に関わる学校の決まりについての話はここまでです。

今日から3学期

今年度のまとめの学期

悔いを残さぬように、
TODOリストをつくって
今日から一つ一つ…

終わり

さあ今日から3学期が始まります。今年度のまとめの学期です。とても短い学期ですから、悔いを残さないよう、やるべきことをTo Do リストとして書き出すなど各自が工夫して、今日から一つ一つ取り組んでいきましょう。以上です。